

<診療所の先生方へ 実施可能確認のお願い> 別紙『造影MRI検査時のガドリニウム造影剤に関する説明』も、患者さんにご説明頂きますようお願い致します。

造影MRI検査問診票 兼 同意書 (紀南病院)

I. 今までに造影剤を使う検査を受けた事がありますか？

ない ある → 造影CT ・ 造影MRI ・ その他 () ・ 不明

II. 「ある」と答えた方にお聞きします。検査中、検査後に何か副作用がありましたか？

特になし

吐気 発疹 紅潮 かゆみ せき くしゃみ 頭痛 熱感

その他 _____

III. 気管支喘息と言われたことがありますか？

ない ある → 具体的にお書き下さい _____

IV. 今までに薬や食べ物でアレルギーが出た事がありますか？

ない ある → 蕁麻疹・アトピー性皮膚炎・アレルギー性鼻炎・ _____
薬のアレルギー(薬剤名 _____)、食物のアレルギー(食物名 _____)

V. 1年以内に、腎臓の働きが悪いと言われた事がありますか？

ない ある

VI. 女性の方にお聞きします。現在、妊娠されていますか？

していない 妊娠中、または可能性がある

上記、質問事項II以降で、一つでも「ある」に該当された場合、実施を再検討して頂くか、当院から問合せさせて頂く事がございます。ご了承下さい。

<造影剤使用 同意書>

紀南病院長殿

年 月 日

私は、検査の内容とその必要性、造影検査時に使用する造影剤について、副作用の説明を聞き、問診を受けました。その上で、造影剤を使用することに同意します。また、副作用が見られた時には、必要な処置を受けることに同意いたします。

患者署名 _____

代理人 _____

(続柄:) _____

検査可能確認済み 紹介元医療機関 _____

紹介元医師名 _____

印 _____

造影MRI検査を受けられる方へ（紀南病院）

★検査を受けて頂くには、別紙『造影検査問診票 兼 同意書』に患者様（または代理人）の署名が必要です。

＜造影MRI検査時のガドリニウム造影剤に関する説明＞

今回、実施するMRI検査は造影剤を使用します。造影剤の使用によって病変の有無、性質、範囲など正確に診断することが可能となります。造影剤の使用により、まれに副作用が起こる可能性があります。

造影剤の副作用について

- 1) 軽い副作用：主に吐気、嘔吐、熱感、発疹などがあります。治療は特に必要としません。
- 2) 重い副作用：呼吸困難、意識障害、血圧低下などがあります。入院や治療が必要となり、後遺症が残る可能性があります。このような副作用の起こる確率は低いとされておりますが、病状、体質によっては死亡する可能性も極めてまれにあります。
- 3) 遅発性副作用：ほとんどの副作用は検査中に起こりますが、まれに数時間から数日後に現れることがあります。通常は軽症で治療を必要としませんが、症状がひどい場合には連絡下さい。
- 4) 血管外漏出：造影剤を注射する場合、まれに血管外に造影剤が漏れて注射部が腫れて痛みを伴うことがあります。通常は時間がたてば自然に吸収されます。
- 5) 授乳について：現在授乳中の方は、造影MRIを受けられる場合、検査後の授乳はわずかながら乳汁へ移行が報告されているので、授乳を24時間～48時間避けるようにして下さい。その間は搾乳する事を推奨いたします。

以下の既往がある方は、造影剤の副作用が生じる可能性が高いため、造影検査を行わないことがありますので、紹介元医療機関の先生にご相談のうえ、検査を受けて下さい。

（別紙、「問診票」にて、紹介元先生から、患者様に質問していただき、その後、同意書への署名をしていただくよう、紀南病院からお願いしております。）

- ・（ガドリニウム）造影剤に対し、過敏症の既往のある方
- ・気管支喘息、薬剤過敏症などアレルギー性疾患のある方
- ・肝機能障害、腎機能障害のある方
- ・人工透析をされている方

◎検査終了後

水分制限のない方は、検査終了後に水分を多めにとり、造影剤を排泄するようにお願いします。

また、造影剤の副作用症状の多くは検査中、または検査直後に発生しますが、ごくまれに検査終了後に副作用症状がみられなくても、遅れて軽い副作用が見られる場合があります。（遅発性副作用）。症状が出るのは検査後、数時間程度から数日後まで幅があります。遅発性副作用は一般に軽い症状が多く、頭痛、吐き気、めまい等の症状と、発疹、かゆみ、じんましん等の皮膚症状が中心で、症状出現後数時間以内に消失して治療を必要とするものは少ないとされておりますが、症状が見られた場合は念のため病院へご連絡下さい。